

校長室だより

4月【卯月（うづき）】 1号

生駒市立緑ヶ丘中学校 校長 滝澤治生

みなさん、ご入学・ご進級おめでとうございます。いよいよ3学年そろっての学校生活がスタートしました。まずは新しい仲間や先生との交流を大切にしてください。

校長室だよりでは、学校での行事やイベント、生徒の皆さんの活躍などを積極的に発信していきたいと思っています。1年間どうかよろしくお願いします!!

◇ 始業式でのお話より

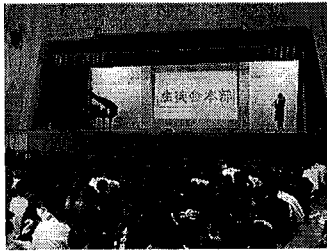
新しいことに取り組むとき、失敗を恐れずに挑戦しよう、と言われるですね。しかし、この言葉の逆はどうでしょうか。「失敗を恐れずに挑戦する」に対して、「挑戦しなければ、失敗さえできない」。私はすごく素敵な意味になると感じます。

失敗をしたいとは誰も思っていないですが、失敗はマイナスではないということもみんながわかっています。世間で言われる失敗というのは、なんとなくですが、恥ずかしい思いをするってイメージがあります。でも実は、失敗というのは貴重な体験なんですよ。失敗さえしないということは、たった一步を踏み出すことさえも恐れている、弱虫な自分を映し出しているのかもしれない。人と違うことをしている人、うまくいかない人のことを見て、笑う人がいるかもしれない。でも考えてみればおかしい話ですよ。一步を踏み出せない人が、一步を踏み出した人のことを笑うなんて。みなさん、一步がどれだけ偉大かを忘れないでください。一步を踏み出した人は100歩まですぐにたどり着きます。でも0歩は何倍しても0歩なんです。一步を踏み出したからこそ、失敗ができるのだ。失敗を恐れる人が失敗できた人を笑えるはずがないと思いませんか。ですから、ガンガン挑戦しましょう。もし仲間の失敗する姿を見たらこう思いましょう。「人間が成功へと続く階段を上っている途中の、かっこいい姿なんだ。」このように考えられれば、失敗することを認め合える、素晴らしい仲間づくりができるはずです。

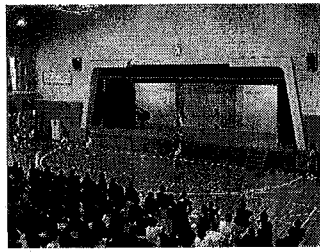
◇ 対面式を行いました

4月10日（木）、新入生の皆さんを歓迎する「対面式」を行いました。生徒会役員の皆さんが主体となって、委員会紹介や部活動紹介、学校の施設の紹介などがありました。

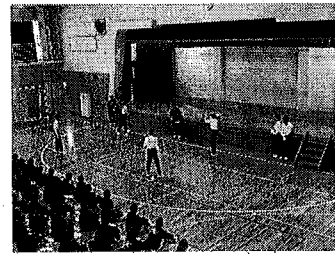
2・3年生にとっては、上級生としての自覚をより強く持つことにつながり、1年生にとっては中学生になった実感をもっと高めるための場となりました。緑中生としての絆が生まれた第1歩だと思います。



委員会紹介



部活動紹介(ソフト部)



部活動紹介(ハンド部)

◇ 保護者の皆様へ

平素は本校教育にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年度も引き続き、生徒が安心して学校生活を送り、学びや活動の楽しさを実感する学校づくりを目指してまいります。今後とも温かなご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

break time

数字の起源

数字はいつごろから使われ始めたのでしょうか。その起源は紀元前数千年前にさかのぼります。それぞれの時代や場所により、特徴のある数字が使われていました。はるか何千年前から、「たす」や「ひく」の考え方があったことに驚かされますね。それでは、古代の数字を紹介したいと思います。

	時代	1	2	3	4	5	6	10
古代エジプト	紀元前 3300 年頃	I	II	III	IIII	IIII II	IIII IIII	∩
古代バビロニア	紀元前 1800 年頃	┐	┐┐	┐┐┐	┐┐ ┐┐	┐┐┐ ┐┐	┐┐┐ ┐┐┐	<
古代ローマ	紀元前 600 年頃	I	II	III	IV	V	VI	X
古代マヤ	紀元前 300 年頃	・	..	...		—	— ÷	=
古代中国	紀元前 200 年頃	一	二	三	四	五	六	十
インド	950 年頃	१	२	३	४	५	६	१०